



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 ネポン株式会社

コード番号 7985 URL <http://www.nepon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼代表執行役員 (氏名) 福田 晴久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 捧 渡

TEL 03-3409-3159

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,221	10.5	△168	—	△170	—	△128	—
27年3月期第1四半期	1,105	△13.0	△202	—	△202	—	△135	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△10.71	—
27年3月期第1四半期	△11.31	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	円 銭
28年3月期第1四半期	6,314	—	1,757	—	27.8	146.71	—	—
27年3月期	6,675	—	1,907	—	28.6	159.25	—	—

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 1,757百万円 27年3月期 1,907百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,300	△5.7	△90	—	△105	—	△100	—	—
通期	7,500	△8.6	230	△20.3	200	△6.1	100	△6.1	8.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	12,028,480 株	27年3月期	12,028,480 株
28年3月期1Q	48,849 株	27年3月期	48,549 株
28年3月期1Q	11,979,856 株	27年3月期1Q	11,980,954 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表	
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策の実施等により緩やかな回復傾向にあったものの、円安による物価上昇による個人消費への影響等、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような経営環境の中で、当社は『お客様が求める環境作りのために私たち(社員)はお客様の声を起点に農と住の明日を創造する会社を目指します』を事業骨子とし、引き続き販売力の強化や新製品の開発に取り組んでまいりました。

当社が主力としております熱機器事業の農用機器は、昨年の雪害による復興事業が本格化した結果、売上増となり、汎用機器も積極的な拡販活動を実施した結果、熱機器事業の売上高は10億6千2百万円(前年同期比16.2%増)となりました。

また、衛生機器事業においては、便槽の拡販活動に注力しましたが、簡易水洗便器市場の縮小等により、売上高は1億4千6百万円(前年同期比17.3%減)となりました。

その他事業においては、売上高は1千2百万円(前年同期比5.9%減)となりました。

以上の結果により、売上高は12億2千1百万円(前年同期比10.5%増)となりました。

損益面においては、売上高の増加に伴い、営業損失は1億6千8百万円(前年同期2億2百万円の営業損失)となり、経常損失は1億7千万円(前年同期2億2百万円の経常損失)、四半期純損失は1億2千8百万円(前年同期1億3千5百万円の四半期純損失)となりました。

なお、当社の第1四半期累計期間は、熱機器事業を支える農用機器の不需要期に当たり、通常、第1四半期累計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ低くなっております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ、現金及び預金が9千万円、棚卸資産が7千2百万円増加しましたが、売上債権が5億6千6百万円減少したこと等により、3億5千7百万円の減少となりました。

固定資産は、前事業年度末に比べ、投資その他の資産が8百万円増加しましたが、有形固定資産が減価償却費等により1千3百万円減少したこと等により、3百万円の減少となりました。

以上の結果、総資産は前事業年度末に比べ、3億6千1百万円減少し、63億1千4百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ、短期借入金が2億3千2百万円増加しましたが、仕入債務が3億2千1百万円、流動負債の「その他」に含まれる未払費用が1億2百万円減少、未払消費税等が6千4百万円減少したこと等により、2億7千3百万円の減少となりました。

固定負債は、前事業年度末に比べ、長期借入金が6千4百万円増加したこと等により、6千2百万円の増加となりました。

#### (純資産)

純資産の部は、前事業年度末に比べ、四半期純損失を1億2千8百万円計上し、剰余金の配当を2千3百万円行ったこと等により、1億5千万円の減少となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表いたしました数値から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
(単位：千円)		
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	930,054	1,020,507
受取手形及び売掛金	2,143,238	1,576,722
商品及び製品	687,213	730,327
仕掛品	135,735	154,021
原材料及び貯蔵品	703,638	714,486
その他	139,847	182,268
貸倒引当金	△11,550	△7,927
流動資産合計	4,728,176	4,370,407
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	546,030	550,476
その他(純額)	711,327	693,609
有形固定資産合計	1,257,357	1,244,086
無形固定資産		
127,998		129,796
投資その他の資産		
その他	563,275	571,340
貸倒引当金	△885	△741
投資その他の資産合計	562,390	570,599
固定資産合計	1,947,746	1,944,482
資産合計	6,675,923	6,314,889
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,223,931	902,835
短期借入金	783,156	1,015,200
1年内償還予定の社債	140,000	140,000
未払法人税等	49,301	6,930
その他	453,368	310,957
流動負債合計	2,649,757	2,375,922
固定負債		
社債	440,000	430,000
長期借入金	650,550	715,217
退職給付引当金	795,420	810,969
役員退職慰労引当金	72,562	71,398
資産除去債務	14,080	14,080
その他	145,783	139,707
固定負債合計	2,118,396	2,181,372
負債合計	4,768,153	4,557,295
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	601,424	601,424
資本剰余金	480,463	480,463
利益剰余金	810,122	657,810
自己株式	△7,766	△7,840
株主資本合計	1,884,243	1,731,856
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,525	25,737
評価・換算差額等合計	23,525	25,737
純資産合計	1,907,769	1,757,594
負債純資産合計	6,675,923	6,314,889

## (2) 四半期損益計算書

## 第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,105,390	1,221,701
売上原価	738,975	802,810
売上総利益	366,414	418,891
販売費及び一般管理費	568,502	587,503
営業損失(△)	△202,088	△168,612
営業外収益		
受取利息	73	113
受取配当金	985	1,429
受取地代家賃	2,100	2,100
保険返戻金	5,335	-
貸倒引当金戻入額	3,487	3,623
その他	907	742
営業外収益合計	12,889	8,008
営業外費用		
支払利息	10,002	6,992
その他	3,074	2,978
営業外費用合計	13,076	9,971
経常損失(△)	△202,275	△170,575
特別利益		
固定資産売却益	1,910	-
特別利益合計	1,910	-
特別損失		
固定資産除却損	129	40
会員権評価損	120	-
特別損失合計	249	40
税引前四半期純損失(△)	△200,615	△170,615
法人税、住民税及び事業税	5,258	4,991
法人税等調整額	△70,351	△47,254
法人税等合計	△65,093	△42,263
四半期純損失(△)	△135,521	△128,352

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。